

## Q & A よくあるお問い合わせ

### ■なぜ、中国足心道で病気を治療できるのですか？

中国足心道の最大の原理である「神経反射原理」とは、その病気を治すための「反射区」という足の部分に、正しい位置と深さと強さによる刺激を与え、刺激が脳に伝わることによって病気を治すというものです。したがって、生きている限り（脳が動いている限り）中国足心道はどんな病気にも対応できるのです。人体の持つ「予備能力」「再生能力」「復元能力」を最大限まで発揮できるよう、足の反射区に刺激を与えることから治療はスタートしますが、この三能力を発動させた後、足にある63の全反射区からその人の持つ病症に合わせた必要な反射区を導き出し、文字通り狙い打ちで治療をします。

★病気と反射区の詳細は、最後に表で記しています。

### ■中国足心道で、どんな病気の治療ができますか？

頭痛・肩こり・五十肩・首の張り・腰痛・関節痛

胃弱・便秘・むくみ・耳鳴り・脳卒中後のリハビリ

婦人科疾患（生理痛、生理不順、子宮内膜症、子宮筋腫、卵巣のう腫、不妊症）

更年期障害・自律神経失調症・不定愁訴・うつ病・不眠症

アレルギー・糖尿病・高血圧・食欲不振

疲労回復・ストレス・喘息・リウマチなど難病

★病気と反射区の詳細は、最後に表で記しています。

### ■治療時間はどのくらいですか？

基本的には、左右両足の押圧で最短は40分、最長は90分です。

足心道治療は、「〇〇分〇〇円」といった足もみとは異なり、反射区の硬軟や有痛度の強弱など、患者さんの状態で時間は変わります。ただ、時間が超過しても割増し料金は頂きませんので、安心して施術を受けられます。

（参考）

反射区が硬くなっており、押圧すると激しい痛みがある場合には、先ずその反射区の中心の周囲を”ほぐし”ます。ほぐしを必要とする反射区の数が多ければ多いほど治療時間は長くなりますが、効果は倍増します。このように、足心道は患者さんひとりひとりに合わせた治療となるため、効果も出やすいのです。

### ■治療間隔はどのくらいですか？

基本的には、週1回のペースで8回の治療を行なうことをお勧めします。

しかし、足心道の効果は治療回数を重ねるごとに徐々に現われてくるという経過ではなく、“ある日突然に”といった感じで現われます。時には8回を待たず劇的に現われることもあ

ります。病症が重篤なものであった場合には、その病症が治まっても、その後1年くらいはご自分の健康診断がてら定期的に（2週間に1度、月に1度、といったペースで）足心道治療を続けるというのが理想的な治療間隔です。

#### ■料金は、御幾らですか？

施術料金 … 4,000円（1回約45分）  
出張費 … 500円（交通費別途実費請求）  
※初診料は頂いていません。

#### ■予防を兼ねて1年、定期的に通院する契約したいのですが、年間契約はできますか？ また、総額はどのくらいかかりますか？

1. 最初の2ヶ月：24,000円（8回分）
2. その後：  
⇒月に一回の施術の場合、年間で、57,000円  
⇒2週間に一回の施術の場合、年間で、90,000円

★1年で契約をされる方には、天然ラテックスの高級安眠枕をプレゼントしています。

#### ■足裏だけをもむのですか？

足裏だけでなく、足の甲や横、もも、ふくらはぎ、膝から足の指先までを丁寧にもみます。

#### ■足をもむと、どうなりますか？

人体で最も血液が滞りやすい足をもむ事で、血行不良を改善します。呼吸、心拍、血圧、自律神経が安定し緊張感、不安感が緩和されます。足の「反射区」に刺激を与え、人体のもつ「予備能力」「再生能力」「復元能力」を、最大限発揮できるようにします。

#### ■足のマッサージですか？

マッサージではありません、足の反射区をもみます。

#### ■足のつぼを押すのですか？

足の反射区の重点をもみますが、一部「つぼ」と重なる部分もありますので、「つぼ」も押すこととなります。

#### ■国家資格ですか？

民間資格です。フランスとドイツでは中国足心道療術師が「足の保険士」という名称で国家資格になっています。またネーパールでも「中国足心道」という名称で国家に認められており中国足心道の療術師が活躍しています。

■商標登録が認可されていますが、それはなんですか？

反射区施術で日本においては「中国足心道」のみが認可されています。

■女性は、女性の方にもんでいただけますか？

予約時に女性療術師希望とお伝えください。

但し、出張している場合など、ご希望に添えないこともあります。

■二人一緒をお願いしたいのですが、一緒にできますか？

事前に予約頂くと、お二人と一緒に施術できます。

当日予約の場合は難しい場合もございます。

■もむとすぐに効果が現れますか？

症状によります。

むくみ、ぎっくり腰は、1回で効果が現れることがあります。

肩こり、生理痛も、3回程度で効果を実感できることが多いようです。

頭痛、腹痛、便秘などにもお勧めです。

■治療は痛いですか？

中国足心道は、器具などは一切使わず、全て療術師の手で丁寧に揉んでいきます。押したときに痛む部分もありますが、後までズキズキ痛むことはありません。

東洋医学には「通じざれば、すなわち痛む」という言葉があり、不調の箇所は痛むものです。そこを押し、正常化させる際の痛さは、施術する上での大切な要素といえます。施術の回数を重ねるごとに体調が整えられ、痛さは軽減していきます。

※あまりにも痛い、体が拒絶して効果が半減します。“痛気持ちいい”と感じて頂けるように、一人一人に合わせて調整します。

■もみ返しは有りますか？

直接患部に触りませんので「もみ返し」は有りません。暈眩（めんけん）反応（西洋医学の好転反応）は人により生じることがあります。

■副作用はありますか？

一切ありません。

薬や器具などを使わず、足の裏の神経反射を利用した刺激ですので、副作用とは無縁です。極めて安全性の高い治療です。

### ■治療を受ける前に、気をつけることはありますか？

食後一時間は治療ができません。食事は治療の1時間前までにすませておいてください。

### ■妊娠中の影響はありますか？

- ・妊娠初期は、子宮など妊娠に関わる器官の反射区の押圧を加減します。この時期にある、つわりの辛さや、感情的な不安定さの軽減、精神状態の安定に効果的な場合があります。
- ・妊娠中期以降は、すべての妊婦さんにお勧めです。

おなかが大きくなるにつれて、下半身がむくんだり、冷えやすくなってきます。足もみは、身体のどこを揉むよりも血液の流れを良くしますので、むくみや冷えの軽減に効果的です。また、逆子対策にもなります。

### ■反射区と病気

反射区	病気
大脳	高血圧・脳卒中・めまい・脳震盪・頭痛・頭重・不眠症・脳血栓
前頭洞	脳卒中・鼻炎・脳震盪・頭痛・めまい・発熱・不眠症・目、耳、鼻、口の炎症
脳幹・小脳	脳震盪・脳腫瘍・高血圧・自律神経失調症・不眠症・めまい・頭重・筋肉の疲労
脳下垂体	内分泌腺の分泌失調
三叉神経	偏頭痛・顔面神経麻痺・おたふくかぜ・耳鼻の異常・不眠症・痛風
鼻	鼻炎・アレルギー性鼻炎・鼻ポリープ・鼻腫瘍
頸部（首）	首すじの痛み・こり・つり・寝ちがい・高血圧・血行障害・ムチ打ち症
目	各種眼病（結膜炎・角膜炎・近視・遠視・乱視・老眼・緑内障・白内障・黒内障）・眼底出血
耳	各種耳病・耳鳴り・内中外耳炎・外耳湿疹
肩	肩こり・手の痺れ・五十肩・習慣性肩関節の脱臼
僧帽筋	肩こり・肩の痛み・手のしびれ・手のマヒ
甲状腺	心臓の動悸・ストレス・バセドウ氏病・甲状腺機能亢進症および低下症
副甲状腺	アレルギー症・筋肉痛・痙攣・不眠症・吐き気・副甲状腺機能低下による白内障・手足のしびれ
肺と気管支	気胸・肺炎・気管支炎・肺結核・肺気腫・肺水腫・風邪・咳
胃	胃痛・胃の張り・胃のもたれ・消化不良・胃炎・胃下垂・胃潰瘍・嘔吐
十二指腸	十二指腸潰瘍・消化不良・腹部膨満
すい臓	糖尿病・新陳代謝障害・膵臓炎

肝臓	肝炎・肝硬変・肝不全・感機能低下による栄養失調
胆嚢	胆石・黄疸・胆嚢炎・消化不良
腹腔神経叢 (消化系統)	ストレス・不眠症・神経性の胃腸病(胸焼け・下痢)
副腎	不整脈・意識不明・各種炎症・ぜんそく・リウマチ・関節炎・慢性腎不全
腎臓	腎臓機能生涯・動脈硬化・静脈瘤・リウマチ・腎不全・尿毒症
輸尿管	輸尿管結石・リウマチ・高血圧・動脈硬化・関節炎
膀胱	膀胱結石・膀胱炎・尿道炎・高血圧・動脈硬化
小腸	腹痛・消化不良
盲腸と虫垂	虫垂炎(盲腸炎)・下腹部膨満感
回盲弁	消化不良・腹痛
上行結腸	便秘・下痢・腹痛・腸炎
横行結腸	便秘・下痢・腹痛・腸炎
下行結腸	便秘・下痢・腹痛・腸がん
直腸	直腸炎・便秘・痔・腸の腫れ
肛門	痔・静脈瘤
心臓	心不全・不整脈・狭心症・先天性、後天性の心臓疾患
脾臓	貧血・食欲不振・風邪・ウィルスや細菌への抵抗力の低下
膝関節	膝関節痛・膝関節炎・膝障害による変形
生殖腺(卵巣 と輸卵管、辜 丸、副辜丸)	性不能・不妊症・生理不順・生理前の緊張・下腹痛
腓骨筋	月経不順、月経痛、月経期緊張の緩和
股関節	股関節炎・股関節脱臼・坐骨神経痛
リンパ腺 (上半身)	各種炎症・がん・発熱・筋腫・のう腫・抵抗力の低下
リンパ腺 (下半身)	各種炎症・がん・発熱・筋腫・のう腫・抵抗力の低下・足のむくみ・くるぶしの腫れ
リンパ腺 (胸部)	各種呼吸器の炎症・がん・発熱・筋腫・のう腫・抵抗力の低下・乳房や胸部の腫瘍
平衡器官	めまい・立ちくらみ・乗り物酔い・低血圧・高血圧・耳鳴り・メニエール氏症候群
胸(乳房)	胸部圧迫感・のう腫・乳癌・生理前の胸張り
横隔膜	しゃっくり・横隔膜ヘルニアによる腹部膨満・腹痛・吐き気・嘔吐
扁桃腺	風邪・発熱・扁桃肥大・扁桃炎・喉のはれ、炎症、肥大

下顎	歯痛・下顎の炎症・下顎化膿・下顎関節炎・歯槽膿漏・いびき・よだれ・言語障害
上顎	歯痛・上顎の炎症・上顎化膿・上顎関節炎・歯槽膿漏・いびき・よだれ・言語障害
声帯・咽喉・気管	風邪・喉痛・喉炎・気管支炎・喘息・咳・発声障害・頭重・筋肉の疲労
鼠蹊部	生殖系統、尿道系統の各種病変・性不能・産後の子宮回復
前立腺・子宮	(男性) 前立腺炎・前立腺肥大・頻尿・血尿・尿の出が悪い・ (女性) 子宮ガン・子宮内膜症・子宮筋腫・不妊症・おりもの
陰茎・陰道・尿道	尿道炎・感染症・尿血・頻尿・排尿困難・尿失禁・分泌物異常・痒みなど
直腸筋	痔・便秘・直腸炎・直腸腫瘍・直腸がん
頸椎	首のこり・自律神経失調症・頸椎板ヘルニア・頸椎炎・精神的ストレス
胸椎	胸椎の痛み・胸椎間板ヘルニア
腰椎	腰痛・腰椎間板ヘルニア・ぎっくり腰・骨粗しょう症
仙骨・尾骨	仙骨椎間板ヘルニア・尾骨の損傷・坐骨神経痛
尾骨（内側）	坐骨神経痛・内尾骨挫傷の後遺症
尾骨（外側）	坐骨神経痛症・外尾骨挫傷の後遺症
肩胛骨	肩胛骨痛・肩関節痛・肩こり・五十肩
肘関節	肘関節挫傷・野球肘・テニスエルボー・肘関節痛・打撲
肋骨	胸部圧迫痛・肋膜炎
坐骨神経	坐骨神経痛・炎症・静脈瘤・冷え性・足のほてり
上腕	五十肩・上肢麻痺・打撲傷・筋肉痛